

事業者名	岡山県								
機器名	真円度測定機								
写真									
特徴・用途	円柱・円筒形状の幾何偏差(真円度・円筒度・同軸度・同心度等)の測定。								
設置場所	岡山県工業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成28年12月	10	0	0	件数(件)	時間(時間)	30	1	31
	平成29年1月	4	0	0	0	0	9	1	10
	平成29年2月	3	0	0	0	0	9	0	9
	平成29年3月	4	0	0	0	0	3	3	6
	平成29年4月	12	0	0	0	0	15	8	23
	平成29年5月	7	0	0	0	0	15	2	17
	平成29年6月	5	0	0	0	0	12	1	13
	平成29年7月	4	0	0	0	0	9	1	10
	平成29年8月	4	0	0	0	0	6	3	9
	平成29年9月	2	0	0	0	0	6	0	6
	平成29年10月	2	0	0	0	0	6	0	6
	平成29年11月	3	0	0	0	0	9	0	9
	平成29年12月	1	0	0	0	0	3	0	3
	平成30年1月	3	0	0	0	0	9	0	9
	平成30年2月	1	0	0	0	0	3	0	3
	平成30年3月	3	0	0	0	0	9	0	9
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・測定前のワーク調整が自動化され、作業者の負担が大幅に軽減されたため、同じ時間でより多くの測定が可能となり、信頼性の高いデータがとれるようになった。 ・同形状のワークを複数個測定する際に、自動化が可能となったため測定が効率的に行えるようになった。 ・測定結果がPC画面にわかりやすく表示され、測定結果がデジタルデータ(テキスト形式、画像形式など)で出力されるようになったため、報告書の作成が効率化された。 ・耐荷重が従来の30kgから60kgになったため、回転ステージの安定性や装置全体の剛性が増し、高精度な測定を行うことが可能となった。 								
補助事業概要 の広報資料	http://hoio.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h28/pdf/28-055koho.pdf								